

## 志賀自然教育研究施設昭和57年度事業報告

### I 人事移動

昭和57年4月1日、昭和47年4月1日より助教授として勤務された中村登流氏が上越教育大学へ転出され、後任施設主任には講師に昇格した赤羽貞幸氏が、教務員には長野市桜ヶ岡中学校より別府桂氏が着任された。

### II 運営委員会

#### 第1回 昭和57年7月7日(志賀施設)

昭和56年度事業報告・決算報告、昭和57年度事業案・予算案につき討議・承認。

出席者 岡宮学部長・羽田施設長、運営委員：千原・小林(詢)・岩永・岩井・飯田・木村・渡辺(伸)・北沢・三石・竹内・金丸・守・布谷・赤羽、施設員：渡辺(隆)・別府、事務部：胡桃沢・牛山・武井・荻原・小山田・宮坂・初田(順不同、敬称略)

#### 第2回 昭和57年12月10日(学部第2会議室)

昭和58年度施設営繕要求について、昭和58年度施設概算要求について協議。

出席者 羽田施設長、運営委員：小林(詢)・岩永・飯田・渡辺(伸)・三石・守・布谷・赤羽・(代理)細川・伊藤・関・渡辺(時)、施設員：渡辺・別府、事務部：牛山・荻原・小山田(順不同、敬称略)

### III 施設管理

#### 1. 志賀施設：展示館—5月1日～11月24日(毎日8:30～17:00)開館。

ロックガーデン—さく・植物名札の整備(5月)、草取り、落葉取り、水まき、植物の植えかえ、ロープや立札の取りはずし(11月)。

自然観察路—土どめ、溝掘り、落葉取り、やぶ刈、階段補修、植物名札の整備、志賀山自然観察路の解説板・木道・ベンチの整備。

宿泊施設—居室大清掃、ふとん乾燥、浄化槽清掃、水道タンク清掃、便所のくみとり、配水管の補修、ベッドの補修、防災訓練。

#### 2. カヤノ平分施設：園内案内板・標柱・解説板(15板)の設置5月25日完成。

植物名札の設置、やぶ刈、倒木の除去。

### IV 出版物

1. 研究業績集 No.20 (pp.68) の編集、800部印刷配布。
2. 園内案内パンフレット5000部印刷、展示館で配布。
3. 「長池の四季」年7回発行(各400部) 地元・申しこみ者に配布。
4. 「長池だより」年16回発行(各400部) 地元・申しこみ者に配布。

### V 自然観察会・園内説明会

1. 園内説明 団体等の申しこみに応じ随時(22団体4322名)。
2. 自然観察会(9:00～12:00) 7・8月に14回 参加者約350名。
3. カヤノ平での自然観察会(木島平村主催) 6・7・8月に各1回(1泊2日)計3回参加者131名。

## VI 合宿研修

昭和57年度教員養成課程学生合宿研修（3泊4日，10回）

6月22日～7月1日（1班～3班）	参加者 学生321名，教職員42名。
7月20日～29日（4班～6班）	
8月17日～26日（7班～9班）	
10月5日～8日（10班）	

## VII 大学公開講座

公開講座「自然保護」6月17日，7月15日，9月16日，10月21日の4日間の日程で，志賀高原およびカヤノ平を中心に野外講義を実施，参加者31名。

## VIII 施設利用状況

宿泊施設の利用者は，延べ1,926名このうち学部関係の利用者数は，延べ1,589名である。6月から9月（夏期）までの利用者は，1,248名で4月，5月及び10月から3月（冬期）の利用者は678名であった。

展示館，自然観察路の利用状況は，展示館入口に記入名簿をおいて調査した。この記入名簿をもとに表1，2及び3を作製した。記帳した人の総数は17,841名で昨年よりも2,200名ほど減少した。目立った特徴としては，8月に2つの台風にみまわれたことにより入園者の人数の減少がみられたことである。また，最近の傾向である，10人以下の家族づれなどのグループも多く，これらは個人とも団体（10名以上）とも判断がつかないためか記帳が少ない。従って入園者の総数は，この4～5倍の7～8万名になると推定される。

表1. 来館団体の種類

	県 外		県 内		計	
	団体数(%)	人 数 (%)	団体数(%)	人 数 (%)	団体数(%)	人 数 (%)
小学校	17 (9.6)	2,314 (22.6)	6 (17.1)	367 (13.8)	23 (10.8)	2,681 (20.8)
中学校	30 (16.9)	3,084 (30.1)	7 (20.0)	1,363 (51.1)	37 (17.5)	4,447 (34.5)
高等学校	36 (20.4)	2,607 (25.5)	5 (14.3)	473 (17.7)	41 (19.3)	3,080 (23.9)
大 学	16 (9.0)	328 (3.2)	7 (20.0)	143 (5.4)	23 (10.9)	471 (3.6)
一 般	78 (44.1)	1,898 (18.6)	10 (28.6)	322 (12.0)	88 (41.5)	2,220 (17.2)
計	177(100.0)	10,231(100.0)	35(100.0)	2,668(100.0)	212(100.0)	12,899(100.0)

表2. 団体の県内外の比率 (%)

	団 体					計
	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	大 学	一 般	
県 内	26.1	18.9	12.2	30.4	11.4	16.5
県 外	73.9	81.1	87.8	69.6	88.6	83.5

表3. 月別参観者数

月	個 人 (%)	団 体		計 (%)
		団 体 数 (%)	人 数 (%)	
5	239 (4.8)	17 (9.6)	1,272 (9.9)	1,511 (8.5)
6	263 (5.3)	20 (11.3)	791 (6.1)	1,054 (5.9)
7	975 (19.7)	86 (48.6)	7,301 (56.6)	8,276 (46.4)
8	2,897 (58.6)	28 (15.8)	2,087 (16.2)	4,982 (27.9)
9	218 (4.4)	11 (6.2)	474 (3.7)	692 (3.9)
10	342 (6.9)	10 (5.7)	873 (6.8)	1,215 (6.8)
11	10 (0.3)	5 (2.8)	101 (0.7)	111 (0.6)
計	4,942 (100.0)	177 (100.0)	12,899 (100.0)	17,841 (100.0)